# 保育 園だより No.168 2025 年5月1日 せたがや小鳥の森保育園

\* 1100 \* 1 100 \* 1

\* 1000 \*



## 保育理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を 守る保育園
- 2、地域の多様な子育ての要求を受け止め助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育 ち、すべてのものの生命を大切に し、平和な社会をめざす保育園

### 保育目標

- 1、人格を尊重し、一人ひとりの発達を援助する
- 2、保護者と子育てを協 同する
- 3、保育園の社会的役割をはたす

## めざす子ども像

- 1、 心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し実現しようとする子ども
- 3、自分を大切にし、仲間を大切にする子ども

#### 子どものことば

園庭で4才児の女の子が、ダンゴムシをつかまえて、バケツの中にたくさん入れて観察していました。 「あ、<u>おんな</u>のだんごむし!」 「おんなは、<u>ぽつぽつもよう</u>があるんだよ!」 と言っていました。

・・・・ダンゴムシにオスとメスがいることを考えたことがなかったので、教えてもらってびつくりしました。本当にきれいに模様が並んでいました。今度、見かけたら子どもと一緒に観察してみてはいかがですか?

毎日、春らしい気候が続き、子ども達は春の雰囲気を存分に楽しんでいる様子が伺えます。桜の花びらが舞い散る中のお散歩は子どもも大人も気持ちが和み、とても癒される時間になったと思います。幼児の子ども達は、もぐら公園で草花の観察や虫をつかまえたり等、自然を満喫しています。

この園が開園してから14年間で、近隣の公園が2カ所なくなりました。世田谷区は、子ども達の遊び場の確保や自然を増やして欲しいという住民の要望もあり、公園を増やしていく計画を行っているようです。例えばこの近隣だと、岩崎学生寮跡地を公園として開放できるように計画しているとのことです。「北烏山7丁目緑地づくり」と称して、令和10年度に開園できるようにどんな公園にしたいかを話し合うワークショップや定期的に開放してイベントなどを行っています。保育園でもこのイベントに昨年度の5才児が参加しました。これからもこの地域に子ども達がのびのびと自由に遊んだり、自然に触れ合える環境がたくさん増えていくといいですね。

園長 真鍋 桂子

#### 今月の予定

- 8日(木) 健康診断(乳児)
- 14日(水) 身体測定(幼児) 15日(木) 身体測定(乳児)
- 16日(金) 引き取り訓練(いつも通りのお迎え時間に玄関にて行います。緊急連絡先や職場の変更などの確認を行いますので、皆さん必ずお子さんのお迎え前に受付をしてください)
- 20日(火) 幼児 はくちょう組 遠足(雨天 23日)
- 22日(木) 歯科検診 9:30~(なるべくお休みがないようにしてください。

お休みの方は、その時間だけの登園でも大丈夫です)

- 23日(金) あひる組 懇談会
- 27日(火) 幼児 くじゃく組 遠足(雨天 29日)
- 30日(金) はと組 懇談会

